



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

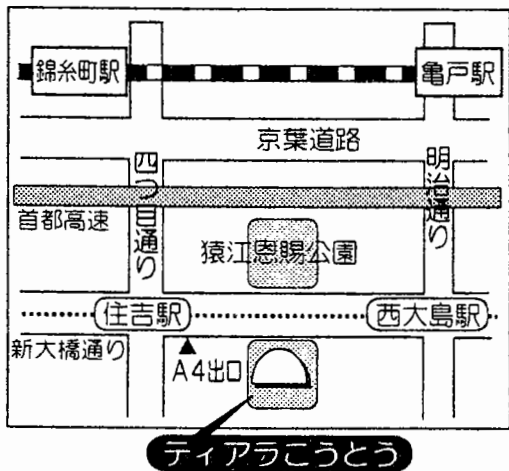
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

98.9.3 No.4842

100万人署名で有事立法阻もう とめよう戦争への道 9・15集会へ

九月十五日、「ティアラこうとう」に於いて、『とめよう戦争への道』九・一五東京集会が、「日米新安保ガイドライン」と有事立法に反対する百万人署名運動」の主催で開催されます。今、日本は、戦争のできる国になろうとしています。そのための法整備が着々と進められています。『日米新安保II戦争マニユアル』を再定義し、そのための『周辺事態法』、これは有事立法そのものであり、しかもその手続きは、内閣で決定して首相に指揮権をあげるというものです。これによって日本列島は、まさにアジアに向けての『不沈空母』になってしまいます。これが国会で一つも審議しないまま発動されようとしています。これに反対する勢力に対しては、『組織的犯罪対策法』で弾圧するのです。あの悪法である『破壊活動防止法』そのものです。

これに対して、われわれ労働者側は、いったい何をしてきたのか。連合は？全労連は？『見てみぬ振り』ではすまされないとどこまで事態は進んでいきます。今、起たなければ「いつか来た道」をまた繰り返してしまいます。今こそ労働者の団結が必要な時です。九・一五東京集会に大結集を！



- 日時／9月15日(火) 午後1時開場 1時半開会
- 場所／ティアラこうとう (都営地下鉄新宿線住吉駅下車徒歩4分)
- 講演／水島朝穂 (早稲田大学教授) ～新ガイドラインと憲法～
鎌倉孝夫 (埼玉大学教授) ～新ガイドラインと日本経済～
- 発言／海から見た周辺事態法 全港湾
空から見た周辺事態法 全運輸
沖縄から見た周辺事態法 沖縄現地／その他
- 歌／佐渡山豊 (沖縄反戦フォーク・シンガー)



8月29日、組織的犯罪対策法、周辺事態法、労働法制改悪に反対する全国集会が、労働スクエア東京で開催され、六百名を超す仲間たちが結集した。

集会では、小田原牧師が基調報告を提起した後、社民党保坂衆議院議員、中村参議院議員、民主党北村衆議院議員、海渡弁護士等から、法案成立阻止に向けた院内闘争の報告が行われた。さらに、小樽市職労の委員長が、インディペンデンスの小樽入港に対する反対闘争の取り組みを報告。また、国労北海道闘争団の仲間が国労大会の報告を行った。「本部は動揺している

盗聴法・組対法を許すな 8・29 全国集会開催



集会で発言する木枯らし紋次郎こと中村敦夫参議院議員

が、われわれはあくまでも解雇撤回まで闘いぬく」との決意に万雷の拍手が送られた。

決意表明では、動労千葉中野委員長をはじめ、関西生コン支部、全金港合同の仲間などが発言し、闘う労働運動の復権、組対法が明確に労働運動弾圧を狙っていること等、法案阻止まで全力で闘う意志を表明した。

集会後には、日比谷公園までのデモが行われ、またデモ終了後には盛大な交流会がもたれた。経済危機のなかで小淵政権は揺らぎ、組対法廃案に向けた大きな展望が生まれている。全力で闘いを強化しよう。

新たな10万人合理化粉碎!! 労働運動の新たな潮流めざし全国へはばたこう!!